

総経費 3,000 万円を掛けた巨大プロジェクトの集大成

「E-BOOK 白書 2007-2008」遂に発売!!

高額情報の購入価値が一目瞭然
もう、広告に騙されない。

E-BOOK 白書 Express

再配布可



〈再配布条件〉

- 無償での配布に限ります。
- 再配布をする場合は、本表紙を含めて一切の加工をせず、そのまま行って下さい。
- E-BOOK白書の品位及び発行趣旨（情報販売業界の健全化と適正取引推進）に反する配布は行わないで下さい。

速報!

はじめにお読み下さい。

記事サンプルダウンロードいただきまして誠にありがとうございます。

「E-BOOK白書 2007-2008」では収録した251の情報商品を
AA、A、B、C、評価外 の5段階で評価しております。

総論といたしましては、B評価の上位商品以上から

「書店では買えない価値ある情報」
「高額を支払って手に入れる情報」

という本来の情報商材のコンセプトに合致する商品といえそうです。

このような「利益を生む情報」「購入者を満足させる情報」「価格以上の価値のある情報」
はどんどん世に広めていきたいと思うと同時に、

誇大広告や虚偽広告で商品を高額で売りさばく詐欺発行人を排除するべく
闘って参りたいと考えております。

私共は、「E-BOOK白書」シリーズの刊行を通して、
「高額情報を買う前に購入価値を知ることができる」

という市場環境を整備して参る所存です。

株式会社 トレンドライフ
代表取締役 高橋範夫

E-BOOK白書3部作

ネットビジネス編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=4808d440737>

ギャンブル編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=1a7a05f7739>

投資・資産運用編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=2da41d13738>

適 格

B

200万円からはじめて2年5ヶ月で資産 1億3587万達成！ ミリオネアFX

総合評価

FXでのシステムトレードの実践書。移動平均乖離率を使っでの逆張り手法でのトレードで成功を目指す。ソフト付

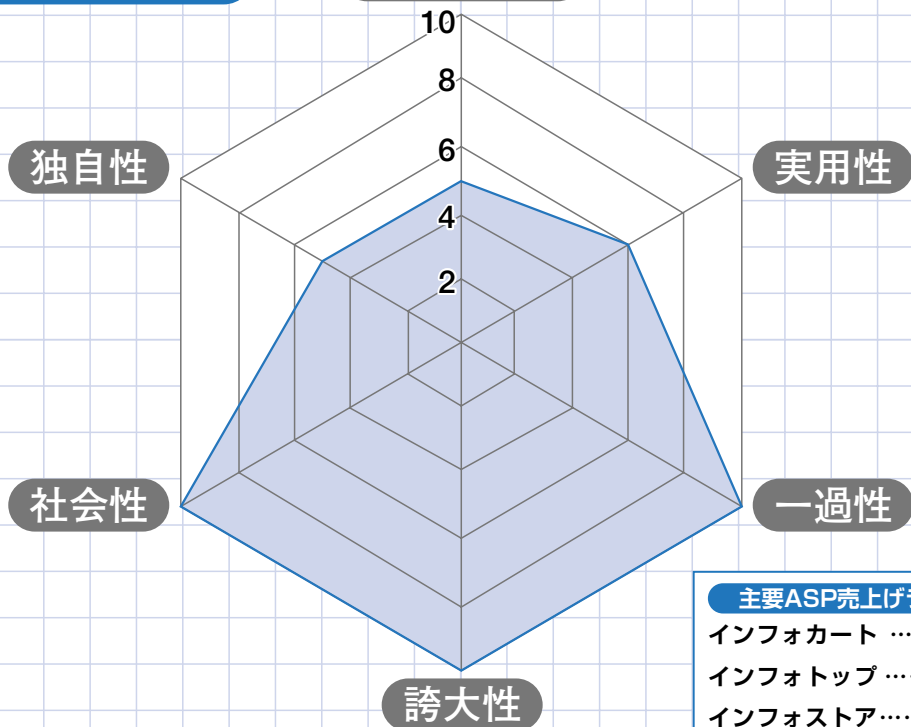


発行元情報

- 著者名 長谷川淳一
- 販売業者 インフォトレード株式会社
- 運営統括責任者 佐藤健一
- 所在地 東京都練馬区旭町3-9-12 井上ビル2F
- 電話番号 03-6766-5510
- Eメール info@1infotrade.com
- URL http://www.1infotrade.com/fx/

レーダー分析

費用対効果



主要ASP売上げランキング

- インフォカート …………… 10位
- インフォトップ …………… 1位
- インフォストア…………… 1位

コース

コース商材形態

サポート形態

商材価格

アフィリ報酬

A



59,800

17,940

総合評価 **B**

- 利益が出るか** (△)
利益は出そうだが、紹介されたように劇的な成功は難しい。
- ノウハウの実行に費やす時間は適正か** (○)
ソフトが付いているために時間は不要。
- 元は取れるか** (△)
テキストにはないストップロスで損失を最小限に止めることができれば元は取れる。
- 実現性があるか** (△)
ミリオネアにはなれるとは限らないが利益を生める可能性と実現の可能性はある。
- 手順が分かりやすく示されているか** (○)
ソフトの指示通りに売買するもので手順は不要。
- 実施におけるハードルは低いか** (○)
特に実践に対する条件はなく、ハードルは低い。
- そのノウハウは役に立つか** (△)
移動平均乖離の反対売買はリスクが大きい点は気になるが、役に立つだろう。
- 利用者増加による影響を受けないか** (○)
特に受けない。
- 法律や条例改正の影響を受けないか** (○)
受けることは考えられない。
- 販売サイトに誇大表現が含まれていないか** (○)
誇大と言える表現はないだろう。ただし同じ手法で今後も稼げるとは限らない。
- 販売サイトに説明不足な点はないか** (○)
説明はきちんとされている。
- 法律に抵触していないか** (○)
抵触するような内容ではない。
- 倫理的に問題はないか** (○)
倫理的問題は無い。
- そのノウハウに驚きはあるか** (×)
移動平均の乖離率はよく使われるもので驚きはない。
- 希少性はあるか** (×)
特にオリジナルなものはなく希少性は薄い。

費用対効果
5

実用性
6

一過性
10

誇大性
10

社会性
10

独自性
5

総合評価

E-BOOKの評論

1. システムトレードのメリット

①プロと勝負ができる、②長期で安定した運用ができる、③ストレスから開放される——ことをシステムトレードの魅力だという。加えてFXではスワップ金利、

レバレッジ、そして高い流動性というメリットもあるという。

2. ミリオネアFXシステムの概要

トレード対象はドル・円、ユーロ・円、ポンド・円、豪ドル・円、NYZドル・円の5通貨ペア。頻度は週1回で月曜日の朝にトレードを執行するスイングトレード。売買シグナルは6週移動平均線が-0.1%より下の場合、翌週買い、上の場合見送り。週の途中で利食いや損切りを行わないのがルール。重要なのはポジショニングで、売買シグナルが出た通貨をサインどおり保有し、トータルポジションが運用資金に対してレバレッジ12倍になるように、1000通貨単位で調整すること。そしてスワップ金利を考慮することもミリオネアFXの特徴である。あとはシステムに週末の株価を打ち込んで結果どおりに売買するだけである。このソフトの便利なところは資金量に応じてポジションを表示してくれるところだ。本文においてはロスカットに触れていない。また6本と0.1%という数値の信頼性も説明がない。

ロジックはきわめて単純である。問題は売買サインの根本である6週移動平均乖離率が有効かどうかにつきる。6本移動平均線はあまり使用しないからだ。

<検証>

ここでは投資機会と、パフォーマンスを見る方法で検証した。通貨はドル円とポンド円。投資期間は2006年1月からの1年6ヶ月。テキストではレバレッジなどの指定があるが、単純な1単位の損益のみの表示とされている。

第一にいえるのは投資機会が少ないこと。ことにポンド円の場合、18ヶ月で15回だけである。また損益についてはマチマチ。ポンドは1回当たり2.34円の利益が出ているが、ドルは29銭のみである。通貨の違いともいえるが、ともに円安基調であったことを考えるとパフォーマンスは上がってもいいはず。逆張りによって、上昇相場を逃していることがわかる。

売買の仕組みは簡単だが、パフォーマンスが安定しないことが予想される。逆張り手法のため、ことに大きな上昇相場に乗れない可能性が高い。売買システムとしては半人前の完成度である。

ポンド円		ドル円	
投資週	損益	投資週	損益
2006.1.2	-1.48	2006.1.2	-4.09
2006.1.9	1.5	2006.1.9	0.49
2006.1.16	0.98	2006.1.16	0.36
2006.2.27	3.37	2006.1.23	2.69
2006.3.13	-1.24	2006.2.27	1.05
2006.3.20	-0.49	2006.3.6	1.73
2006.3.27	1.34	2006.3.2	0.2
2006.7.10	3.27	2006.3.27	1.71
2006.9.11	3.97	2006.4.24	-2.63
2007.1.8	7.31	2006.5.1	-1.43
2007.2.19	3.93	2006.5.8	-2.04
2007.3.5	5.21	2006.5.15	2.3
2007.3.12	-1.16	2006.5.22	0.3
2007.3.19	3.49	2006.5.29	-0.68
2007.6.11	5.12	2006.6.6	2.56
合計損益	35.12	2006.7.10	2.62
1回当たりの損益	2.34	2006.7.31	0.15
		2006.8.7	1.75
		2006.9.25	1.89
		2006.10.30	0.69
		2006.11.6	-0.81
		2006.11.13	0.61
		2006.11.20	-1.99
		2006.11.27	-0.19
		2006.12.4	0.97
		2006.12.11	1.37
		2006.2.19	1.46
		2007.2.26	-5.22
		2007.3.5	2.55
		2007.3.12	-1.06
		2007.3.19	0.72
		2007.3.26	-0.11
		2007.4.2	1.52
		合計損益	9.44
		1回当たりの損益	0.29